



## 大牟田市介護支援専門員 連絡協議会の活動

大牟田市介護支援専門員連絡協議会は、官民協働を主軸として、平成11年12月 全国に先駆けて、発足致しました。介護支援専門員の理念に基づき、対人援助職として高い専門性と倫理観を身につけることを目指した研修を行うとともに、地域・医療や多職種による連携構築に向けた取り組みを実施・継続しております。

介護支援専門員は「人権の尊重」「主体性の尊重」「公平性」「中立性」「社会的責任」「個人情報保護」などを深く認識し、介護支援に関わる知識・技術の専門性を以って、要介護者やその家族と保健・医療・福祉に関する様々な社会資源をつなぎマネジメントを担う、それが介護支援専門員という専門職の求められている姿です。介護保険法第7条の5には「(略) 要介護者等が自立した日常生活を営むのに必要な援助に関する専門的知識及び技術を有するものとして第69条の7第1項目の介護支援専門員証の交付をうけたものをいう。」とあります。介護支援専門員として、介護保険の制度のみならず関係する諸法令や地域の社会資源などについての理解や情報を知識として有していなければより良いケアマネジメント業務は出来ません。大牟田市介護支援専門員連絡協議会では、年に5～6回の基礎研修を行い、会員の皆さんの情報のアップデートのお手伝いを行ってきました。また、介護支援専門員が対人援助専門職として、熟成するためにスーパービジョン研修を行ってきました。同時に多職種連携として、主治医をはじめとした多職種との交流事業や会員相互のネットワーク構築を行っています。

当協議会は、大牟田市福祉課内に事務局を置き、大牟田市介護サービス事業者協議会との三位一体となって、大牟田市民の福利の実現に向けて活動しています。

# 活動内容

## ★研修事業部会☆三

### ①基礎研修

対人援助専門職としての基礎知識習熟

### ②共通研修

対人援助専門職としての専門性を高める

### ③熟達研修（スーパービジョン研修）

## ★事務局☆三

### ①介護関連イベント等への参加

### ②ケアマネジメントサポート事業

### ③施設ケアマネジメント研究活動への支援

### ④利用者を地域で支えていくための基盤づくり

## ★広報事業部会☆三

### ①会報「きらめき」の発行

活動報告や介護サービスに関する  
情報発信

### ②ホームページの運用管理

## ★情報交流事業部会☆三

### ①会員相互交流

会員間の情報交流、意見交換会の開催

### ②多職種連携の推進・強化

主治医や医療従事者・地域団体との交流



“その人らしく”をみんなで支えよう